

## 地区の概要

- 事業名: 農業競争力強化農地整備事業
- 地区名: 中名生・下名生地区
- 受益面積: A=86.8ha
- 総事業費: 1,860百万円
- 工期: H29~R6
- 農家戸数: 225戸
- 関係市町村: 柴田町
- 土地改良区: 柴田町土地改良区
- 導入作物予定: 水稲、大豆、ねぎ 等
- 地区の特徴・PRポイント

- ・地区の加工組合では地元の原料と手造りに徹した「柴田ぜいたくみそ」のブランド化に成功
- ・水稲の直播栽培を行い、省力化を実施
- ・高収益作物として、たまねぎとブロッコリーの輪作体系を導入

## 県内位置図

- 位置 みやぎけんしばたぐんしばたまち  
宮城県柴田郡柴田町



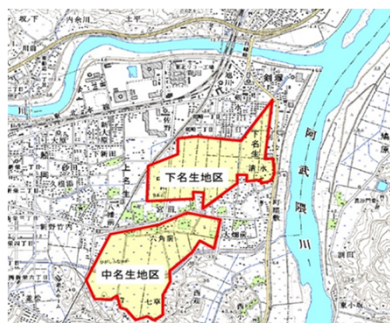
## 実践担い手の概要

- 法人名: 農事組合法人 下名生ファーム
  - 構成員 社員13名
  - 経営面積 (R5予定) 地区内20ha、地区外10ha、全体30ha (作物別) 水稲30ha、麦5ha、大豆5ha
- 法人名: 農事組合法人 桜花爛漫
  - 構成員 社員3名
  - 経営面積 (R5予定) 地区内36ha、地区外4ha、全体40ha (作物別) 水稲39ha、たまねぎ0.7ha

## 取り組み内容

- 法人名: 農事組合法人 下名生ファーム
  - 【スマート農業の取組内容】
  - 導入機械
    - ・ドローン1台、直進キープ田植機1台
  - 作業内容
    - ・水稲播種※、農薬散布・追肥 ※直播栽培80aでR5から実施
  - 【実践者の声】(笠松代表理事)
    - ・水稲播種などの先端技術を積極的に導入し、効率的で魅力的な農業を実践していきたい。
- 法人名: 農事組合法人 桜花爛漫
  - 【スマート農業の取組内容】
  - 導入機械
    - ・ドローン1台、直進キープ田植機1台
  - 作業内容
    - ・農薬散布・追肥
  - 【実践者の声】(笠松代表理事)
    - ・大区画ほ場の作業精度が向上し、一層の省力化を期待しています。

## 地区位置図・実践エリア



出典: 国土地理院発行2.5万分1地形図を加工して作成

中名生・下名生地区 一時利用地指定図

(令和4年度)  
大字中名生字新中名生(仮)



- : 農地整備事業地区境
- : スマート農業実践エリア (2法人の営農エリア)